

「鳴きコップ」

紙コップにニワトリの絵を描いて、タコ糸を通せば完成。濡らしたウェスでタコ糸をこすると、「コケッコー」

【用意する材料】

- 紙コップ 1個
- タコ糸（「太めの木綿糸」でも可）50～60cm 1本
- 細いストロー（「つまようじ」でも可）2～3cm 1個
- ウェス（「ティッシュペーパー」でも可）
3cm×6cm程度 1枚



【用意する道具】

- 絵を描く材料（クレヨン、マジック、色鉛筆など）、
- セロハンテープ、カッターナイフ

《動画で用いる「材料」をご家庭で用意する場合のご案内》

材 料	数 量	ご家庭で用意する場合のご案内
紙コップ	1個	動画では普通の「紙コップ」(200cc)を使っていますが、大きくても小さくても作ることができます。
タコ糸	1本	動画では「細めのタコ糸」を1mほど使っていますが、裁縫に用いる「太めの木綿糸」などでも作ることができます。長さも50～60cmあれば作ることができます。
細いストロー	1個	動画では直径2mmほどの「細いストロー」を長さ3cmほどに切ったものを使っていますが、振動が紙コップの底に伝わればよいので、「つまようじ」でも代用することができます。くびれた所にはタコ糸などを結び付けてから2cmほどの長さに折れば、作業もしやすく手間も省けます。
ウェス	1枚	「ウェス」とは機械手入れなどに用いる雑巾のことです。 動画では、3cm×6cmほどの「ウェス」を使っていますが、糸をこすって振動が発生すればよいので、適度に折り畳んだ「ティッシュペーパー」などでも代用できます。 ただし、あまり濡らし過ぎると滑りすぎて振動が発生せず、音が出ませんのでご注意ください。

※用意ができましたら、「動画」をご覧いただきながら「ものづくり」をお楽しみください。